

重要文化財旧三笠ホテル リニューアルオープンのお知らせ

令和7年10月1日（水）14：00から一般公開を開始します！



旧三笠ホテルの沿革

若狭国佐柿（現在の福井県美浜町）出身の実業家・山本直良により計画された、設計から施工まですべて日本人の手によって建設された純西洋式木造のホテル。国内外の著名人が宿泊した軽井沢を代表するホテルのひとつです。

令和2年（2020）旧三笠ホテル建造物保存修理工事着手
令和7年（2025）保存修理工事完了／防災・活用整備工事完了

明治38年（1905）落成
明治39年（1906）営業開始

昭和19年（1944）太平洋戦争のためホテル休業
昭和20年（1945）外務省軽井沢事務所設置
昭和22年（1947）米陸軍第八軍、将校レストホテルとして使用
昭和27年（1952）接收解除。「三笠ハウス」として営業開始

明治

大正

昭和

平成

令和

大正14年（1925）株式会社明治屋が買収し、子会社の中央亭が経営。

昭和49年（1974）曳家により北側へ50m移転し補修工事施工
昭和55年（1980）株式会社日本長期信用銀行から軽井沢町へ建物を寄贈
国の重要文化財に指定
昭和58年（1982）一般公開開始

保存修理事業／防災・活用整備事業

- 令和2年1月 耐震補強を含む保存修理工事に着手
令和5年12月 防災・活用整備工事に着手
令和7年3月 保存修理工事完了
6月 防災・活用整備工事完了

【保存修理事業】

- ・当時の資料や建物の痕跡をもとに大正末期から昭和初期の姿に復原
- ・屋根の改修、鉄骨による耐震補強

【防災・活用整備事業】

- ・消火ポンプ室の設置、炎感知器の整備
- ・エレベーター・トイレ棟の新設、外構整備
- ・展示内容の刷新

総事業費 約24億3,600万円（うち約9億1,280万円は国・県補助金）



主なリニューアル内容

展示内容の更新

- ・ホテルの歴史や保存修理工事の内容を紹介
- ・スイートルームの再現展示
- ・多言語対応音声ガイドの整備

貸室、カフェ、ミュージアムショップの新設



スイートルーム展示



グッズ (一部)



貸室

今後について

プレオープン内覧会（報道機関向け）

日時 令和7年9月26日 10時～12時

場所 重要文化財旧三笠ホテル
(軽井沢町大字軽井沢1339番地342)

内容 館内のご案内、担当者による説明、撮影可

リニューアルオープン当日 10月1日（水）

10:00 記念式典開式

※関係者、来賓のみの参加のため、一般の方はご入館いただけません。

14:00 一般公開開始



多くの皆さまのご来場を心よりお待ちしております